

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
理科	生物基礎	2年 看護医療進学コース	必修	2

目 標	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、観察、実験などを通して主体的に探究する能力と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を身につけるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。
教科書	生物基礎 (数研出版)
副教材	新課程 リードLight ノート生物基礎 (数研出版) 二訂版 ニューステージ生物図表 看護系受験問題集 生物基礎+生物 (数研出版)
授業形態	講義形式で行う。
評価規準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 生物の特性や生物現象について、基本的な概念や原理・法則などを理解している。 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 <p><思考力・判断力・表現力></p> <ul style="list-style-type: none"> 生物の特性や生物現象について理解し、設問や問いかけに対して適切に解答したり説明したりすることができる。 それぞれの生物現象の関係性、関連性を理解し、考察することができる。 観察や実験結果を分析し、結果や考察をまとめることができる。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> 教師の解説や問いかけ、他の生徒の発言に耳を傾け、関心を持っている。 疑問点を見出し、主体的に質問したり調べたりして解決しようとしている。 決められた期限までに課題を完成し、提出している。
評価方法	小テスト、単元テスト、授業への取り組み状況等を考慮し、総合的に判断して評価する。
学習上の留意点	まず授業を大切にしてください。そして、授業で学んだことを正確に記録する方法と態度を身につけましょう。次に、復習を中心とした家庭学習にこつこつと取り組んでください。授業後の家庭学習では、問題集を活用した問題演習にも取り組みましょう。日常生活の中で起こる様々な自然現象について興味をもち、生物現象にどのようなしくみや法則性があるのか考えてみてください。用語を覚えることも大切ですが、暗記に頼るのではなく、きちんと授業の内容を理解するように心がけましょう。授業で学んだことを周りの人に話してみると、知識が定着しやすいです。また、自分のからだや生活にも密着した科目ですので、日頃から関連する本や新聞記事、テレビ番組などにも積極的に触れ、疑問に思ったことは確かめてみる習慣も身につけてほしいと思います。

授業計画及び試験計画 [生物基礎 2年 看護医療進学コース]

内 容		4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
生物の特徴	生物の多様性と共通性	■	■																																		
	エネルギーと代謝			■	■	■																															
	光合成と呼吸						■																														
遺伝子とのはたらき	遺伝情報とDNA						■	■	■																												
	遺伝情報の複製と分配							■	■	■																											
	遺伝情報の発現												■	■	■																						
ヒトの体内環境の維持	体内での情報伝達と調節												■	■	■																						
	体内環境維持のしくみ													■	■	■																					
	免疫のはたらき																■	■	■																		
生物の多様性と生態系	植生と遷移																								■	■	■										
	植生の分布とバイオーム																									■	■	■									
	生態系と生物の多様性																										■	■	■								
	生態系のバランスと保全																													■	■	■					
凡 例																																					
■ 授業計画																																					